

OPENForum

公開フォーラム

Kyoto Univ. Tokyo-office

社会的責任に応える医療の基盤となる 診療ガイドラインの課題と可能性の研究

2015年1月10日(土)

13:30～16:30 (受付開始 13:00～)

会場

京都大学 東京オフィス (品川)

東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟27階 ☎ 03-5479-2220

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/tokyo-office/about/access.htm>

JR・京浜急行品川駅より徒歩5分。品川駅・東西自由通路（レインボーロード）からは品川インターシティA棟の2階に入ります。エスカレーターで3階までお上がりの上、エレベーターで27階にお越しください。なお、土曜日にはエレベーターは1階に止まりません。

参加費無料!

事前登録制です

お申込みの締切日は1月5日(月)まで

参加申込方法

参加ご希望の方は下記事項をご記入いただき
メールにてお申し込みください

gl-forum@umin.ac.jp

1. 氏名
2. フリガナ
3. 職業または学校名(学年)
4. メールアドレス

*件名欄に「GLフォーラム申込」とご記入ください
*折り返し受付完了メールを返信致します

ご挨拶 厚生労働省医政局技術情報推進室 (予定)

【診療ガイドライン：国内外の動向】

中山 健夫 京都大学大学院医学研究科 教授

【診療ガイドラインのPDCAサイクルの実現

－ PCAPS を用いた院内標準診療の設計・患者計画の立案・実施評価・改善 －

水流 聡子 東京大学大学院工学系研究科 化学システム工学専攻 特任教授

飯塚 悦功 東京大学大学院工学系研究科 化学システム工学専攻 名誉教授

【医療安全とガイドライン】

棟近 雅彦 早稲田大学理工学術院 創造理工学部経営システム工学科 教授

【臨床試験登録と公開 － 知財・時期・sponsor －】

津谷 喜一郎 東京大学大学院薬学系研究科・医薬政策学 特任教授

【当事者としての患者・患者支援者 － PIGL の活用について －】

栗山 真理子 日本患者会情報センター 代表

【ガイドラインの法的課題 － 最近の判決例から】

稲葉 一人 中京大学法務研究科 教授

【臨床医学系学会における診療ガイドライン作成の課題と可能性】

吉田 雅博 国際医療福祉大学臨床医学研究センター 教授

【Choosing wisely と日本の診療】

東 尚弘 国立がん研究センターがん対策情報センターがん政策科学研究部 部長

プログラム

主催

平成26年度厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）
『社会的責任に応える医療の基盤となる診療ガイドラインの課題と可能性の研究』
研究代表者：中山 健夫

後援

公益財団法人 日本医療機能評価機構
特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会